

ノーベル賞の人

面白い光景がありました、

バス停の時刻表を見ていた男性に、先に待っていた私が 15:16 に来ますよ、と言ってあげたら大きく頷いたものの、なぜか歩いて向こうへ行ってしまう、「何だ 乗らないのか」、と思ってたら、次のバス停で座席に座っている私を見てニンマリして乗ってきた。

あと3分くらいしかなかったのに、乗り遅れとか考えるはずだけど、私をビックリさせようと一か八かに、ということはあるのか・・・？

もし、いつもそのバスの乗り方している人なら「違う意味でビックリ」、と心の中で笑ったが、なかなか咄嗟に出来る行動ではない、この人の日常的な乗り方だと、逆に頷いた。

残り時間からだと、私にはムリ・・・バスが定刻より早く来る場合もあるからね・・・、

ノーベル賞を取るようなタイプの顔の男性だった。

ちなみに別件にて、

「在籍確認」という言葉、その言葉を気にする人は通常、通らないから～～～